



## ストック薬の見直しを行います

例年通り、9月9日救急の日（9月9日は休日のため9月10日に実施）に外来ストック、病棟ストックの見直しを行います。各診療科・病棟におかれましては、在庫薬品が効率よく管理できるよう、種類・数量の見直しにご協力ください。ご意見・ご要望等ありましたら薬品管理室（TEL 2667）までご連絡ください。

## 溶解・希釈用液の個人別払い出しについて

8月1日調剤分より、溶解・希釈用液【生食（100mL, TN100mL, 50mL, 20mL）, 5%ブドウ糖（100mL, 50mL, 20mL）】の個人別払い出しを開始しました。

これに伴い、8月1日以降は、「生食 TN100mL」と不適合な処方があった場合、疑義照会にて「生食 100mL」への修正を依頼しています。溶解・希釈用液が処方されていない場合も同様になります。「生食 TN100mL と不適合な場合」につきましては、下表をご参照下さい。

お忙しいところ、大変恐縮ですが、ご協力よろしくお願い致します。

詳細につきましては、7月31日に学内メールにて配信しておりますので、そちらもご参照下さい。

### 【生食 TN と不適合な場合】

2018. 8. 1

- ★アンプル、シリンジ製剤
- ★抗がん剤
- ★溶解方法に特性がある製剤…キュービシン
- ★ゴム栓部の形状が不適な製剤…シプロキサ
- ★ゴム栓部が小さい製剤…プロイメンド、ノイトロジン 100  $\mu$ g・250  $\mu$ g  
ソルコーテフ 100 mg、リコモジュリン
- ☆1回投与量が整数バイアルでない場合 例：0.5V/回（不適合）

## 新規採用常備医薬品等のお知らせ

平成30年7月11日に開催された薬事委員会において、別紙のとおり、新規常備医薬品、切り替え医薬品、追加医薬品、削除医薬品の各品目が承認されました。平成30年8月7日（火）からオーダ開始となっております。

## 内服薬・外用薬の一斉調剤について

薬剤部の業務開始後30分間（8:30-9:00）は、原則としてすべての薬剤部員が一斉に調剤業務を行っています。これらの薬剤は、9:00または10:00のメッセージャー搬送によって各病棟に送付されます（搬送時間はおよそ40分）。薬剤の至急送付に関する電話連絡を行う前に、まずはメッセージャー搬送便をご確認ください。

## 長期臨床実習が始まりました

8月6日から10月19日まで、薬学部5年生を対象とした長期臨床実習（女性5名）を行っています。

薬物治療の有効性と安全性向上に貢献できる薬剤師を目指して、知識と技能の習得に精力的に取り組んでいます。病棟業務・服薬指導等で病棟を訪れた際にはよろしくお願いたします。

## 医薬品・医療機器等安全性情報 No. 355

### ★免疫抑制剤の妊婦等に関する禁忌の見直しについて

厚生労働省では、平成17年10月から国立成育医療研究センターに「妊娠と薬情報センター」を設置し、相談業務及び調査業務を実施しており、平成28年から集積された情報等を踏まえ、添付文書への反映を推進する事業を実施している。

今般、センターの専門家によるワーキンググループとPMDAの検討を踏まえ、平成30年7月10日に免疫抑制剤3剤の使用上の注意を改訂したので、その内容について紹介する。

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）から確認可能。

## 禁忌改訂のお知らせ

◎イムラン錠 50 mg（一般名：アザチオプリン）＜免疫抑制剤＞

◎グラセプターカプセル 0.5 mg、1 mg（一般名：タクロリムス水和物）＜免疫抑制剤＞

◎タクロリムス軟膏 0.1%「タカタ」（一般名：タクロリムス水和物）＜アトピー性皮膚炎治療剤＞

◎タリムス点眼液 0.1%（一般名：タクロリムス水和物）＜春季カタル治療剤＞※緊急購入薬

◎プログラフカプセル 1 mg、顆粒 0.2 mg、注射液 2 mg（一般名：タクロリムス水和物）＜免疫抑制剤＞

◎プロトピック軟膏 0.03%小児用（一般名：タクロリムス水和物）＜アトピー性皮膚炎治療剤＞

【禁忌】妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 を削除

◎サインバルタカプセル 20 mg、30 mg（一般名：デュロキセチン塩酸塩）＜セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤＞

【禁忌】モノアミン酸化酵素（MAO）阻害剤（セレギリン塩酸塩、ラサギリンメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後2週間以内の患者 ※下線部を追加

【併用禁忌】ラサギリンメシル酸塩（アジレクト）

◎トリプタノール錠 10、25（一般名：アミトリプチリン塩酸塩）＜三環系抗うつ剤＞

【禁忌】モノアミン酸化酵素阻害剤（セレギリン塩酸塩、ラサギリンメシル酸塩）を投与中あるいは投与中止後2週間以内の患者 ※下線部を追加

【併用禁忌】ラサギリンメシル酸塩（アジレクト）

◎プレミネント配合錠 LD（一般名：ロサルタンカリウム、ヒドロクロロチアジド）＜降圧剤＞

【禁忌】「急性腎不全の患者」を「急性腎障害の患者」に変更

## オーダ名変更のお知らせ

オーダ変更日	変更前		変更後
2018. 8. 9	エリーテン 10 mg, 2mL	→	塩酸メトクロプラミド注 10 mg/2mL 「タカタ」
2018. 8. 10	レミナロン 100 mg	→	ガベキサートメシル酸塩注 100 mg 「タカタ」

## オーダ中止のお知らせ

オーダ中止日	薬剤名	理由
2018. 7. 17	ドレニゾンテープ 4 μg/cm <sup>2</sup>	ドレニゾンテープ 4 μg/cm <sup>2</sup> 7.5×10 cmへ切り替えのため
2018. 7. 18	ブチルスコポラミン臭化物錠 10 mg 「YD」	ブスコパン錠 10 mgへ切り替えのため
2018. 8. 6	アタラックス P 散 10%	薬事委員会で削除が承認されたため
	カレトラ配合錠	
	注射用蒸留水 5mL	

## 効能・効果、用法・用量改訂のお知らせ

### ◎タフィンラーカプセル75mg(一般名:ダブラフェニブメシル酸塩)＜抗悪性腫瘍剤＞※緊急購入薬

【効能・効果】 *BRAF*遺伝子変異を有する悪性黒色腫（「根治切除不能な」を削除）

【用法・用量】 通常、成人にはダブラフェニブとして1回150mgを1日2回、空腹時に経口投与する。ただし、術後補助療法の場合には、トラメチニブと併用し、投与期間は12ヵ月間までとする。なお、患者の状態により適宜減量する。

### ◎トリアキシン点滴静注用100mg(一般名:ベンダムスチン塩酸塩)＜抗悪性腫瘍剤＞

【用法・用量】 1. 低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫

(1) 抗CD20抗体併用の場合

通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として90mg/m<sup>2</sup>（体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、26日間休薬する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

(2) 単独投与の場合（再発又は難治性の場合に限る）

通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として120mg/m<sup>2</sup>（体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、19日間休薬する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

### ◎フェントステーブ1mg、2mg(一般名:フェタニルクエン酸塩)＜経皮吸収型持続性疼痛治療剤＞

【用法・用量】 初回貼付用量は本剤貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して、0.5mg、1mg、2mg、4mg、6mgのいずれかの用量を選択する。 ※下線部を追加

### ◎メキニスト錠2mg(一般名:トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物)＜抗悪性腫瘍剤＞※緊急購入薬

【効能・効果】 *BRAF*遺伝子変異を有する悪性黒色腫（「根治切除不能な」を削除）

【用法・用量】 ダブラフェニブとの併用において、通常、成人にはトラメチニブとして2mgを1日1回、空腹時に経口投与する。ただし、術後補助療法の場合には、投与期間は12ヵ月間までとする。なお、患者の状態により適宜減量する。

## 公知申請についてのお知らせ

### ◎イムラン錠50mg(一般名:アザチオプリン)＜免疫抑制剤＞

【効能・効果】 自己免疫性肝炎

【用法・用量】 通常、成人及び小児には、1日量としてアザチオプリン1～2mg/kg相当量（通常、成人には50～100mg）を経口投与する。

### ◎テモダールカプセル20mg、100mg、点滴静注用100mg※緊急購入薬(一般名:テモゾロミド)＜抗悪性腫瘍剤＞

【効能・効果】 再発又は難治性のユーイング肉腫

【用法・用量】 イリノテカンとの併用において、通常、テモゾロミドとして1回100mg/m<sup>2</sup>を1日1回連日5日間投与し、16日間以上休薬する。これを1クールとし、投与を反復する。なお、患者の状態により適宜減量する。

## 緊急購入薬の患者限定オード開始のお知らせ

＜患者限定医薬品＞

オード開始日	緊急購入薬
2018. 7. 25	☆デュピクセント皮下注300mgシリンジ※
	☆トレムフィア皮下注100mgシリンジ
2018. 8. 2	☆アドベイト静注用250U
	☆イラリス皮下注液150mg
	☆オルプロリクス静注用3000U

※デュピクセント皮下注 300 mgシリンジは常備薬へ変更のため、8/7 より患者限定解除

## 診療科限定緊急購入薬から患者限定緊急購入薬へ移行のお知らせ

2018年7月11日開催の薬事委員会において、下記の「診療科限定緊急購入薬」（診療科を限定した医薬品（★））を「患者限定緊急購入薬」（患者を限定した医薬品（☆））に切り替えることが承認されました。

「診療科限定緊急購入薬」から「患者限定緊急購入薬」への薬剤マスタの切り替えは、8月1日から8月31日までの間に順次行っています。切り替えが完了した薬剤については、該当患者のカルテ掲示板に報告させていただきますので、ご確認ください。なお、「患者限定緊急購入薬」を新規の患者に処方する場合は、患者登録手続きのため、患者ごとに「医薬品緊急購入薬申請書」の提出が必要となります。

ご不明な点等ございましたら、薬剤部DIセンター（Tel.2668）までご連絡ください。

オーダー切り替え日	緊急購入薬		
2018. 8. 1	★アクラシノン 20mg	★ソマチユリン皮下注 120mg	
	★ギャバロン髄注0.05%20mL	★ソマチユリン皮下注 90mg	
	★ギャバロン髄注0.2% 5mL	★ドパストン静注25mg, 10mL	
	★サト <sup>®</sup> スチンLAR筋注用キット10mg	★スーカラ皮下注100mg	
	★ジェア <sup>®</sup> 外点滴静注60mg	★リスパダールコンスタ37.5mg	
	★ジフルカン200mg, 100mL	★リス <sup>®</sup> パダールコンスタ筋注用50mg	
	★スピラザ髄注12mg		
2018. 8. 2	★アグリリンカプセル0.5mg	★タチオン錠 100mg	
	★アホ <sup>®</sup> ネックス筋注用シリンジ 30μg	★タリムス点眼液0.1%, 5mL	
	★アムノレイク錠 2mg	★タンボコール錠 50mg	
	★アルギU配合顆粒	★ディアコミットDS分包250mg	
	★アルメタ軟膏 5g	★テフイ <sup>®</sup> テ <sup>®</sup> カプセル120mg	
	★イノベロン錠 200mg	★テレミンソフト1号坐薬 2mg	
	★イロクテイ静注用3000	★トブラシン点眼液0.3%, 5mL	
	★エビペン 0.15mg	★ドボネックス軟膏50μg/g, 10g	
	★エビペン 0.3mg	★ニコチン酸アミド <sup>®</sup> 散 <sup>®</sup> ゾ <sup>®</sup> ネ100mg/g	
	★エビレオブチマル散 500mg/g	★ノベルジン錠50mg	
	★エンブレル皮下シリンジ50mg	★ビオチン散0.2%「ホエイ」 2mg/g	
	★カプトリル錠 12.5mg	★ヒューマログ 1000U	
	★グロウジェクトBC 8mg	★ファムビル錠 250mg	
	★クロスエイトMC 2000単位	★フルメタ軟膏 5g	
	★ゲンボイヤ配合錠	★バスタチン cap 30mg	
	★コスパノン cap 40mg	★ボシュリフ錠100mg	
	★サルコート cap 50μg	★ポマリストカプセル3mg	
	★ジアゾキシド cap「MSD」 25mg	★ポマリストカプセル4mg	
	★シアリス錠 10mg	★ボンゾール錠 100mg	
	★ジスロマック錠 600mg	★ミオカーム液 333.3mg/mL	
	★ジメンシー配合錠	★メトピロン cap 250mg	
	★ジャカビ錠5mg	★モディオダール錠 100mg	
	★スタラシド cap 100mg	★ラールNF配合経腸用半固形剤	
	★スタリビルド配合錠	★リリカ cap 150mg	
	★ストロメクトール錠 3mg	★リン <sup>®</sup> デ <sup>®</sup> ロンV <sup>®</sup> ロ <sup>®</sup> ション 10mL	
	★セロケンL錠 120mg	★レビトラ錠 10mg	
	★ソマバート皮下注用15mg		
	順次切り替え予定	★GHRP科研100 100μg	★サイモグロブリン点滴 25mg
		★GRF 100μg	★ソマバート皮下注用10mg
		★PPSB-HT静注 500U	★タチオン 100mg
★アリナミン 10mg, 2mL		★フル <sup>®</sup> ビ <sup>®</sup> ックHA <sup>®</sup> シリンジ	
★アルケラン 50mg		★マイロターグ 5mg	
★イロクテイ静注用750		★ミールビック	
★ギャバロン髄注0.05%1mL		★リゾビスト 1.6mL	
★コ <sup>®</sup> キ <sup>®</sup> ン皮下注20mgシリンジ		★沈降ジフテリア破傷風トキソイド <sup>®</sup>	
★コンファクトF 1000U			

## 包装変更・使用期限変更等のお知らせ

- ◎クロスエイト MC 静注用 1000 単位、2000 単位(一般名:人血液凝固第Ⅳ因子)＜血漿分画製剤＞※緊急購入薬  
製剤溶解用の移注針仕様変更
- ◎シスプラチン点滴静注液 10 mg、25 mg「ファイザー」(一般名:シスプラチン)＜抗悪性腫瘍剤＞  
バイアルキャップ、ラベル変更  
衝撃防止の台座およびシュリンクラップで全体を包装  
個装箱を覆う袋(破損時の液漏れ防止)を廃止
- ◎ヒアレイン点眼液 0.1%、0.3%(一般名:精製ヒアルロン酸ナトリウム)＜角結膜上皮障害治療用点眼剤＞  
添加物:ベンザルコニウム塩化物→クロルヘキシジングルコン酸塩液  
※本改訂に伴い、適用上の注意「ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないよう指導すること」を削除
- ◎ペチジン塩酸塩注射液 50 mg「タケダ」(一般名:ペチジン塩酸塩)＜鎮痛剤＞  
使用期限:60ヶ月→36ヶ月に変更
- ◎メプチンスイングヘラー10μg 吸入 100 回(一般名:プロカテロール塩酸塩水和物)＜気管支拡張剤＞  
カウンター表示、ラベル変更
- ◎モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末(一般名:モルヒネ塩酸塩水和物)＜鎮痛、鎮咳、止瀉剤＞  
使用期限:60ヶ月→36ヶ月に変更

## 製造販売承認承継、販売移管のお知らせ

- ◎カイトリル錠1mg(一般名:グラニセトロン塩酸塩)＜制吐剤＞
- ◎バクトラミン注(一般名:トリメプリム・スルファメキサゾール)＜カリニ肺炎治療剤＞
- ◎マドパー配合錠(一般名:レボドパ・ベンセラジド塩酸塩)＜パーキンソニズム治療剤＞
- ◎リボトリール錠0.5mg、2mg、細粒0.1%(一般名:クロナゼパム)＜抗てんかん剤＞  
中外製薬→太陽ファルマ(2018年10月1日)
- ◎ガスター-D錠10mg、20mg(一般名:ファモチジン)＜消化性潰瘍用剤＞
- ◎ナゼアOD錠0.1mg(一般名:ラモセトロン塩酸塩)＜制吐剤＞
- ◎スポンゼル(一般名:ゼラチン)＜止血用ゼラチンスポンジ＞  
アステラス製薬株式会社→LTLファーマ株式会社(2018年10月1日)

## 販売名変更のお知らせ

変更前		変更後	旧販売名製品の経過措置満了日
ジクロスターPF 点眼液 0.1%	→	ジクロフェナク Na・PF 点眼液 0.1% 「日点」	2019年3月末日(予定)
ジメトックス錠 1	→	ロフラゼブ酸エチル錠 1 mg 「日医工」	2019年3月31日
ブロキレート PF 点眼液 2%	→	カルテオロール塩酸塩 PF 点眼液 2% 「日点」	2019年3月末日(予定)
リンベタ PF 眼耳鼻科用液 0.1%	→	ベタメタゾンリン酸エステル Na・ PF 眼耳鼻科用液 0.1% 「日点」	2019年3月末日(予定)

※在庫がなくなり次第、順次変更します。

## 投与期間制限解除のお知らせ

- ◎アメナリーフ錠 200 mg(一般名:アメナメビル)＜抗ヘルペスウイルス剤＞
- ◎オルミエント錠 2 mg、4 mg(一般名:バリシチニブ)＜ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤＞

薬価収載後1年が経過したため、2018年9月1日から投与期間制限が解除され長期投与可能。

# 販売中止のお知らせ

◎インテバン SP25(一般名:インドメタシン)＜解熱、鎮痛、抗炎症剤＞

製造販売中止 経過措置満了日：未定

☆Drug Safety Update No. 271 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名（薬品名）	主な改訂内容
タクロリス水和物(点眼剤) (タリス点眼液[緊急購入薬])	<p>※禁忌：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 を削除</p> <p>※妊婦、産婦、授乳婦等への投与</p> <p>…妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。〔動物実験(ウサギ、経口投与)で催奇形作用、胎児毒性が認められたとの報告がある。ト(経口投与)で胎盤を通過することが報告されている。〕</p>
タクロリス水和物(軟膏剤) (タクロリス軟膏「タタ」、プロトビック軟膏小児用)	<p>※禁忌：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 を削除</p> <p>※妊婦、産婦、授乳婦等への使用：妊婦等</p> <p>…妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。〔動物実験(ウサギ、経口投与)で催奇形作用、胎児毒性が認められたとの報告がある。ト(経口投与)で胎盤を通過することが報告されている。〕</p>
アサチオプリン(イムラン錠)	<p>※禁忌：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 を削除</p> <p>※重要な基本的注意：本剤投与中の患者において、リンパ球に染色体異常を有する児が出生したとの症例報告がある。また、動物実験(ウサギ、ラット、マウス)で催奇形性作用が報告されているので、本剤投与中の患者には男女共に避妊を行わせることを削除</p> <p>※妊婦、産婦、授乳婦等への投与</p> <p>…妊娠又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。妊娠する可能性のある女性には、本剤が有するリスクを説明すること。可能な限り、投与期間中の妊娠を避けさせることが望ましい。〔トで胎盤を通過することが報告されている。リンパ球に染色体異常を有する児が出生したとの症例報告、出生した児で先天奇形、血球数の減少、免疫担当細胞数の減少が認められたとの報告がある。本剤を妊娠期間中に投与された女性(特に副腎皮質ステロイドを併用した場合)において、早産及び低出生体重児の出産が報告されている。両親のいずれかへの本剤投与に引き続き、自然流産が発現したという報告もある。また、動物実験(ウサギ、ラット、マウス)で催奇形性が報告されている。〕パートナーが妊娠する可能性のある男性に投与する場合には、本剤が有するリスクを説明すること。可能な限り、投与期間中はパートナーの妊娠を避けさせることが望ましい。〔細菌を用いた復帰突然変異試験及びマウス、ラットを用いた小核試験において、遺伝毒性が報告されている。〕</p>
シクロスリン(経口剤・注射剤) (サンディメノン内用液、カプセル[緊急購入薬]、ネオール内用液、カプセル)	<p>※禁忌：妊婦、妊娠している可能性のある婦人又は授乳婦 を削除</p> <p>※妊婦、産婦、授乳婦等への投与</p> <p>…妊娠又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。〔動物実験(ラット)で催奇形性作用、また、難産および周産期死亡が報告されている。トで胎盤を通過することが報告されている。妊娠中に本剤を投与された女性において、早産及び児への影響(低出生体重、先天奇形)の報告がある。〕</p>
タクロリス水和物(経口剤・注射剤) (グラセプター cap、プログラフ cap、顆粒、注射液)	<p>※禁忌：妊婦又は妊娠している可能性のある婦人 を削除</p> <p>※妊婦、産婦、授乳婦等への投与：妊婦等</p> <p>…妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。〔動物実験(ウサギ)で催奇形作用、胎児毒性が報告されている。トで胎盤を通過することが報告されている。妊娠中に本剤を投与された女性において、早産及び児への影響(低出生体重、先天奇形、高カリウム血症、腎機能障害)の報告がある。〕</p>

※DSU について：最重要、重要な情報を掲載しています。その他詳細情報については、医薬品・医療機器情報提供ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) で確認可能

<別紙>

①新規常備医薬品（合計10品目）

平成30年7月11日  
平成30年8月7日（火）よりオーダ開始

商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
エシユラント 625	錠	25mg	劇	2,108.7	ヤンセンファーマ	Rilpivirine Hydrochloride (JAN) 抗ウイルス化学療法剤[非ヌクレオチド系逆転写酵素阻害剤(NNRTI)] ★1日1回1錠投与 ★非核酸系逆転写酵素阻害剤 ★HIV曝露事故に際して被曝露者がHBV carrierであった場合の予防内服薬としても使用する ★緊急購入歴あり 【発売:2012.6.8】
ケーフェイス 235	錠	5mg	-	105.8	EA7ファーマ	Elobixibat Hydrate (JAN) 胆汁酸トランスポーター阻害剤 ★世界初の胆汁酸トランスポーター阻害薬 ★慢性便秘症に適応をもつ新規の作用機序 ★大腸に流入した胆汁酸により、水分分泌と大腸運動促進の2つの作用(Dual Action)で排便効果を促す ★長期投与試験において(52週間)、良好な排便状況が維持された ★回腸末端の胆汁酸トランスポーターへ直接作用し、体内への吸収はわずか ★10mgを1日1回食前経口投与 ★現在使用可能な下剤は、ほとんどが刺激性下剤であり、連用可能とされる酸化マグネシウムも高マグネシウム血症の危険性あり 【発売:2018.4.19】
ゾフルーザ 625	錠	10mg	-	1,507.5	塩野義製薬	Baloxavir Marboxil (JAN) 抗インフルエンザウイルス剤 ★インフルエンザウイルス特有の酵素であるキャップ依存性エンドヌクレアーゼの活性を選択的に阻害し、ウイルスのmRNA合成を阻害することでインフルエンザウイルスの増殖を抑制する ★A型及びB型インフルエンザウイルス感染症に対して単回経口投与 ★ノリミダターゼ阻害薬耐性ウイルスに対する抗ウイルス作用あり ★「インフルエンザ症状が出ている期間」(中央値)はゾフルーザが53.7時間でタミフルと同じ程度の長さ ★「ウイルスが消えるまでの時間」(中央値)は、ゾフルーザが24時間、タミフルが72時間と、ゾフルーザの方がかなり早い時期に消失するため、他者への感染(家族内や学校、職場)を抑制し、ウイルスの広がりを抑えられる ★院内発症のインフルエンザ患者が発生した際に有用 【発売:2018.3.14】
チロナミン 243	錠	25mcg	劇	10.5	武田薬品工業	Liothyronine Sodium 甲状腺ホルモン製剤 ★甲状腺ホルモンの作用部位で働きチロニン製剤 ★甲状腺癌術後の放射線ヨードカプセル内服治療は、県内では当院のみで行っており、入院(月1名)及び外来での治療があり、休業法で行う場合、チラージンを2週間チロナミンに変更して投与を行う必要がある ★緊急購入歴あり 【発売:1961.6.16】
デュピクセント皮下注射液 449	皮下注	300mg	劇	81,640.0	サファイ	Dupilumab (Genetical Recombination) ヒト型抗IL-4/13受容体モノクローナル抗体 ★IL-4及びIL-13を介したシグナル伝達を阻害し、アトピー性皮膚炎の病態に深く関与する2型ヘルパーT(Th2)型炎症反応を抑える ★遺伝子組換えヒトIgG4モノクローナル抗体 ★従来のステロイド剤外用及び内服治療、光線療法、シクロホリンの内服で十分な効果が得られなかったアトピー性皮膚炎に対しても効果が期待できる ★緊急購入歴あり 【発売:2018.4.23】
ニューモバックスNP 311	注	-	劇	4,623.0	MSD	Pneumococcal Vaccine 細菌ワクチン類 ★肺炎球菌中で高頻度に見られる23種類の莢膜型の肺炎球菌を型別に培養・増殖し、殺菌後に各々の型から抽出、精製した莢膜ポリサッカライドのみを含むコンポーネントワクチン ★1回の接種により肺炎球菌に対する抗体価上昇 ★脾臓摘出後重症感染症(OPSI)の発症頻度は約5%であるが、短期間に重篤化しやすく50~75%と高い死亡率が報告されている ★脾臓患者において肺炎球菌ワクチンの投与が推奨されており、発症時期も脾臓摘後数日に発症することもあるので可及的に早期に肺炎球菌ワクチンを投与する必要がある ★二外科において、年間15件前後の脾臓摘出を行っている ★緊急購入歴あり 【発売:2006.11.29】

ファゼンラ皮下注シリンジ 229	皮下注	30mg	劇	351,535.0	アストラゼネカ	Benralizumab (Genetical Recombination) ヒト化抗IL-5受容体αモノクローナル抗体製剤 ★ADCC活性(抗体依存性細胞傷害活性)によりナチュラルキラー細胞を誘導し、血中好酸球を直接的に除去する ★最初の3回を4週毎、以降8週毎に1回皮下注射 ★喘息患者の10%を占める重症喘息に対する画期的生物学的製剤 ★経口ステロイド薬使用量を減少させる ★ブレフィルドシリンジ製剤 ★緊急購入歴あり 【発売:2018.4.18】
リムバーザ 429	錠	100mg	劇 ハイ リスク	3,996.0	アストラゼネカ	Olaparib 抗悪性腫瘍剤/ポリ(ADP-リボース)ポリメラーゼ(PARP)阻害剤 ★DNA一本鎖切断修復の主要酵素であるポリ(ADP-リボース)ポリメラーゼ(PARP)を選択的に阻害する経口の分子標的薬 ★DNAの修復機構の二本鎖切断修復機構である相同組換え修復が機能していない癌細胞に選択的に作用し、細胞死に導く ★卵巣癌プラチナ感受性再発に対し、抗がん剤使用後の維持療法として、2本のランダム化比較試験において、プラセボに比して、優位にPFSを延長した ★重大な副作用として、骨髄抑制と間質性肺炎あり ★全例調査対象薬剤 【発売:2018.4.18】
		150mg		5,932.5		
レキサルティ 117	錠	1mg	劇	268.9	大塚製薬	Brexipiprazole 抗精神病薬 ★セロトニン5-HT <sub>1A</sub> 受容体及びドパミンD <sub>2</sub> 受容体に対して部分アゴニスト作用を、セロトニン5-HT <sub>2A</sub> 受容体に対してはアンタゴニスト作用を有する「セロトニンドパミンアクティビティモジュレーター:SDAM」 ★アリピプラゾールと比べて強力なセロトニン系への作用を示すこと、またドパミンD <sub>2</sub> 受容体に対する刺激作用を弱め機能的アンタゴニストにしたこと、すなわち固有活性が低い部分アゴニストであるという点で大きく異なる ★統合失調症患者における精神病症状の改善は52週にわたり維持 ★忍容性・安全性(体重増加、高脂血症や糖尿病などの代謝性障害のリスク軽減、アカシジアを含む錐体外路症状の軽減、焦燥、不眠の軽減、プロラクチン濃度上昇の軽減など)が期待できる ★開始用量1mg/日、維持用量2mg/日 【発売:2018.4.18】

②切り替え医薬品 (合計3品目)

商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
イクスタンジ 429	錠	40mg	劇 ハイ リスク	2,354.1	アステラス製薬	Enzalutamide (JAN) 前立腺癌治療剤 ★カプセル剤と同薬価 ★イクスタンジカプセル40mgは軟カプセルかつ長径21mm、短径10mmと大きく、飲みにくさを指摘されることがある。今回発売されたイクスタンジ錠40mgは長径10.1mm、厚さ4.6mmと小型化されており、服薬アドヒアランス向上に寄与できる ※イクスタンジカプセル40mgの在庫がなくなり次第、オーダー開始 【発売:2018.6.11】
オランザピンOD「アメル」 117	錠	5mg	劇	45.2	共和薬品	Olanzapine 抗精神病薬・双極性障害治療薬・制吐剤 ★水なしで服用可能な口腔内崩壊錠 ★割線あり ※オランザピン錠5mg「EE」の在庫がなくなり次第、オーダー開始 【発売:2016年6月17日】
ジャドニユ分包 392	顆粒	90mg	劇	1433.8/包	ノバルティスファーマ	Deferasirox 鉄キレート剤 ★従来使用していたエクジエト懸濁用錠に比べて、内服方法が簡便であり、コンプライアンスの改善が期待される ★水に懸濁することなくそのまま服用可能 ※エクジエト懸濁用錠125mgの在庫がなくなり次第、オーダー開始 【発売:2017.11.29】



③追加医薬品（合計1品目）

商品名	剤形	規格	区分	薬価	会社名	成分・薬効
ハイゼントラ 634	皮下注	4g/20mL	特生	33.032.0	CSL Behring	pH-4 Treated Acidic Normal Human Immunoglobulin (Subcutaneous injection) 血漿分画製剤(皮下注用人免疫グロブリン製剤) ★国内初の皮下注用人免疫グロブリンG(SCIG) ★IgGとして20%という高濃度のタンパク質を含有しているため、投与当たりの投与量と投与時間を低減することが可能 ★静注用人免疫グロブリンG(IVIG)に比べ、少量を高頻度で投与することにより、血清IgG値の変動がIVIGよりも少なく、より生理的なIgG値が維持できる ★皮下注射するため、静脈へのアクセスが困難な患者、特に小児及び高齢者へも投与が可能 ★自己注射可能 ★免疫抑制剤等の内服により低γグロブリン血症となり、複数回肺炎を発症している患者に対し、感染症予防目的で投与することで感染を回避し、安心した自宅での生活が可能となる ★緊急購入歴あり 【発売:2014.1.30】

④新薬申請時に挙げられた削除可能医薬品（合計1品目）

商品名	剤形	規格	区分	削除理由
プロクセティル	軟膏	-	-	ゲーフィス錠5mg採用の場合、削除

※削除可能医薬品は、次回薬事委員会までに全診療科に確認を行い、診療、治療上問題のない場合、次回薬事委員会の承認を経て、削除します。あるいは、治療に問題のある場合、「患者限定」に登録します。(注:「患者限定」は原則、在庫しない医薬品です。)

⑤削除医薬品（合計6品目）

商品名	剤形	規格	区分	削除理由
アタラックスP	散	10%	-	メサテルム軟膏0.1%採用のため、削除(2018年8月7日に削除)
イクスタンジ	カプセル	40mg	劇 ハイ リスク	イクスタンジ錠40mg採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
オランザピン「EE」	錠	5mg	劇	オランザピンOD錠「アメル」5mg採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
エクジエイト懸濁用	錠	125mg	劇	ジヤトニユ顆粒分包90mg採用のため、削除(在庫がなくなり次第削除)
カレトラ配合	錠	-	劇	エシユラント錠25mg採用のため、削除(2018年8月7日に削除)
注射用水「フソー」	注	5mL	-	大塚蒸留水20mLの採用があるため、削除(2018年8月7日に削除)

※取り扱いに注意を要する薬剤について下記区分を記載しています。

麻:麻薬、毒:毒薬、劇:劇薬、向:向精神薬、特生:特定生物由来製品、ハイリスク:医療安全上注意を要する薬剤